

睡眠時無呼吸に対する歯科的治療(口腔内装置治療)の 入門書にして決定版!

患者の全身の健康と QOL 向上に貢献する!

歯科医師のための 睡眠時無呼吸治療 その基礎知識と口腔内装置治療の実践

著 宮地 舞

日々の臨床で歯科医師は口腔内を必ず診ている。そして、そこでの視点を少し変えると、睡眠時無呼吸の治療に携わり、患者の全身の健康や QOL の向上に貢献できる可能性がある。本書は、そんな睡眠時無呼吸の歯科的治療(口腔内装置治療)を徹底解説。睡眠時無呼吸患者のスクリーニングから検査、診断、治療計画と口腔内装置製作の実際、メンテナンス(調整)まで、そのすべてが学べる。

賞賛の声、多数! (本書内「推薦の言葉より」以下抜粋)

宮地先生の明瞭かつ理路整然とした筆致に読み手は引き込まれ、これまで睡眠歯科に興味のなかった歯科医師でさえも、一定の興味が惹起されることだろう

山崎長郎

東京都開業
日本臨床歯科学会理事長

本書を読み、学ばれた歯科医師には、その後のさらなる学びのための基礎が築かれ、そして直接的に患者の治療に携わることができるようになるだろう

Dennis R Bailey, DDS, FAGD

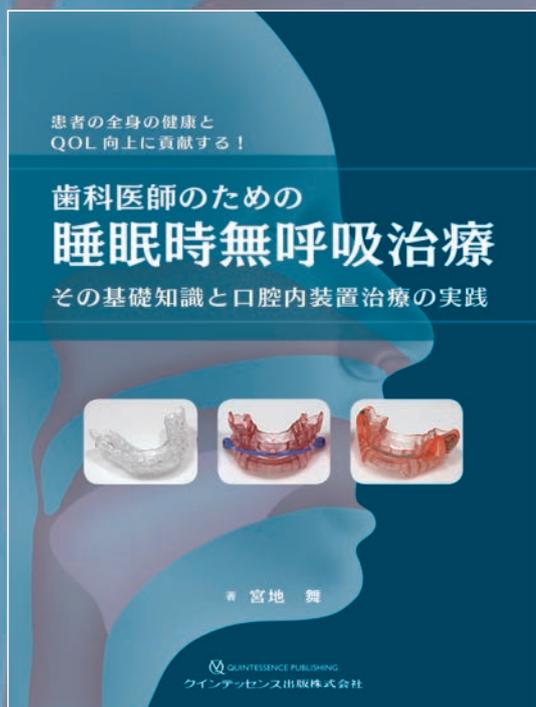
カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA) 歯学部客員講師
『Dental Management of Sleep Disorders』(英語版、第2版) 監著者

本書は、睡眠歯科の膨大な情報とエビデンスをいねいに整理、解説し、かつ米国での最新の治療法なども織り交ぜたグローバルな医療書である。睡眠歯科の実践のために必要な知識、情報が習得でき、睡眠歯科臨床を実践するための手引きとなるであろう

北郷明成

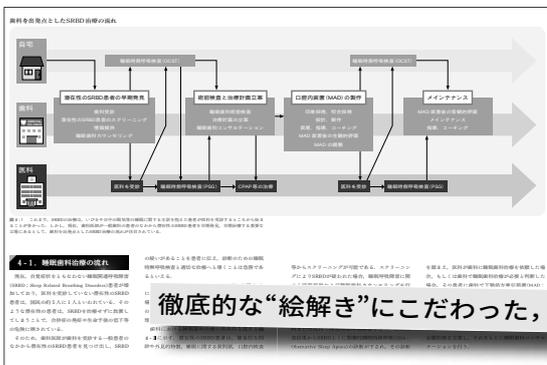
カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA) 医学部
Associate Adjunct Professor and Research Director

本書の目次は裏面へ



本書の目次

- 第1章 なぜ睡眠時無呼吸は治療が必要なのか
- 第2章 睡眠時無呼吸の治療にはどのようなものがあるのか
- 第3章 睡眠時無呼吸検査の種類とその読み方
- 第4章 睡眠歯科治療の進め方
- 第5章 睡眠歯科治療を行うために歯科医院内で必要な準備
- 第6章 歯科医院における睡眠関連呼吸障害の見つけ方
- 第7章 睡眠歯科治療のための術前検査
- 第8章 睡眠歯科治療計画の立案と決定
- 第9章 口腔内装置の印象採得と咬合採得
- 第10章 口腔内装置製作とその装着時に行う患者指導
- 第11章 睡眠歯科治療の評価と口腔内装置の調整
- 第12章 患者のやる気を引き出すコミュニケーションスキル
- 第13章 さらに知っておきたい睡眠と睡眠障害の知識



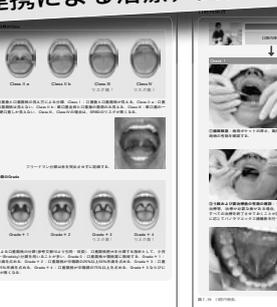
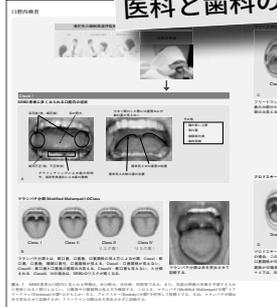
OSAの合併症の例とそのリスク (第1章より)

OSA 治療法選択のフローチャート (第2章より)

睡眠関連呼吸障害治療のフローチャート (第4章より)

咬合採得時の顎位の決め方 (第9章より)

徹底的な“絵解き”にこだわった、わかりやすい構成！



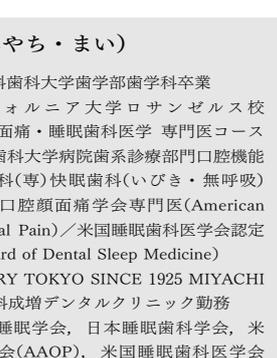
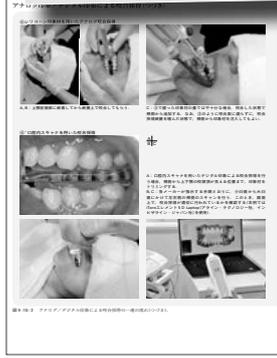
口腔内検査におけるスクリーニング事項 (第6章より)

口腔内検査の実際 (第7章より)

口腔内装置(OA)の種類 (第8章より)

口腔内装置(OA)の種類 (第8章より)

睡眠時無呼吸治療ならではの患者コミュニケーション法も紹介！



アナログ印象/デジタル印象による咬合採得 (第9章より)

口腔内装置製作と装着 (第10章より)

歯科タイトレーション (第11章より)

著者略歴

注文書 歯科医師のための睡眠時無呼吸治療 その基礎知識と口腔内装置治療の実践

モリタ商品コード:208040871

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		支店・営業所
●TEL	●FAX	

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
 ※ご指定歯科商店がない場合は送料をいただき、代金引換宅配便でお送り致します。